

退去後補修事例資料

- ・退去時に発生した入居者負担の補修工事の事例集である。
- ・損傷の内容及び金額は過去の事例であり、参考金額である。
- ・補修以外にも退去時のハウスクリーニング費用が発生する。また、残存物があった場合、処分費用が別途発生する。
- ・現在の材料が生産中止となっている場合、全面補修が必要となり費用が高額となる場合がある。

Case 1. 壁補修	塗装の剥がれ				
					
	家具等の擦れによる傷	押ビン跡			
					
テープの剥がし跡					
					
※壁の塗装について					
色むらが発生するため、部分補修で対応できない場合、傷の範囲に関わらず対象の壁の一面を塗装する場合がある。					
補修内容：塗装工事					
補修費用：20,000 円～					

Case 2. 床補修	ビニルタイルの剥がれ	床材の破れ
		
	洗濯機の足の跡	家具移動による引きずり跡
		
<p>備考：範囲や床材によって金額が変動する ※部分補修であっても床材によってはシートの切れ目まで大きく貼り直す必要がある場合がある。 補修内容：部分張替または全面張替 補修費用：15,000 円～</p>		

Case 3. 建具等	浴室内タオル掛け 	補修内容：交換工事 補修費用：15,000 円～
	クローゼットドア 	ドアの傷、破損 ※建具は特注品が多く、受注生産になると高額 二枚扉の場合、破損していない方の扉も交換が必要になる場合がある 補修内容：取替工事 補修費用：50,000 円～